

SLOC通信-24

FEB.18,2014 ーNHK「子どもロコモ」取材の経緯および取材協力をお願いについてー

「雑巾がけで歯を折ってしまう」「キャッチボールでボールを顔で受けてしまう」「鉄棒中に身体を支えられず手を放し、落下してしまう」など、最近の子どもに対する様々な声が、学校現場から聞こえてきます。

埼玉県医師会運動器検診委員会の調査によれば、「しゃがみ込み」ができないなど、運動機能に問題があると思われる子どもは、幼稚園から中学校までの児童の約3から4割にも及ぶとのこと。

埼玉県では、6年前から「子どもロコモ」すなわち、子どもが運動不足のために、基本動作を身につけないままに運動器機能が低下した状態に対する取り組みとして、就学時を含む学校運動器検診を積極的に行っておられます。

NHK「クローズアップ現代」において「子どもロコモ」特集が本年4月初旬に放映されることが決まり、埼玉県医師会を通じ、特定非営利活動法人 全国ストップ・ザ・ロコモ協議会に対して、全国規模の実態調査（「子どもロコモ」事例の実態把握・収集）の依頼が参りました。

ご自身あるいはお知り合いで、取材対象に該当する方をご存知でしたら是非ともご紹介、ご協力頂きたくよろしくお願い申し上げます。

なおご連絡は下記までお願い致します。

NHK制作局経済社会情報番組部 小川康之

〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

T E L. 090-1558-5424 / 03-5455-5959 F A X. 03-3481-1288

e - M A I L. ogawa.y-ik@nhk.or.jp

■取材協力をお願い（NHK クローズアップ現代）

<http://www.jcoa.gr.jp/members/zimu/2014/sloc-nhksyuzaiirai20140217.pdf>